

地下鉄・市バスお客様1日80万人に向けた 取組状況について

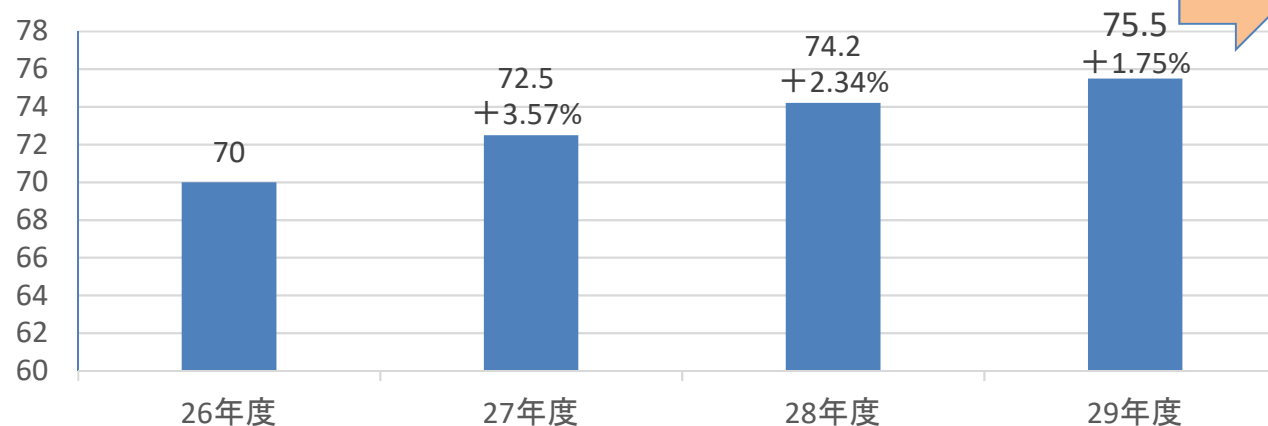
- 1 地下鉄・市バスのお客様数について
- 2 地下鉄・市バスの増客に向けたこれまでの主な取組について
- 3 今後の主な取組について(平成30年度下半期)

(参考)「地下鉄・バス一日券」について

1 地下鉄・市バスのお客様数について

- 80万人の目標達成には、29年度のお客様数から、4万5千人の増客が必要ですが、30年度上半期累計は対前年同期比でわずか1千人(+0.14%)の増加に留まっています。
- また、平成30年度予算におけるお客様数の見込みを76万1千人としていますが、この状況が継続すれば、それさえ達成できないという、危機的な状況となっています。

【26～29年度地下鉄・市バス合計のお客様数(*1日当たり, 単位: 万人)】



目標まであと
4万5千人の増客が
必要！
しかし、30年度上半期
累計の増加は
わずか1千人

【市バスの状況】

- 市バスは、バス一日券の販売が落ち込んだことに加え、大阪府北部地震(6月)や7月豪雨、大型台風等の自然災害の影響により、お客様数が上半期の累計で前年同期比で△5千人(△1.23%)と減少しました。
市バスのお客様数は8年間増加し続けてきましたが、このままでは、平成21年度以来9年ぶりに、前年比でマイナスとなってしまいます。

【地下鉄の状況】

- 地下鉄は、自然災害の影響はあったものの、地下鉄・バス一日券の販売実績が非常に好調なことや、駅周辺のホテル開業などにより、上半期の累計で前年同期比6千人(1.42%)の増加となりましたが、例年、下半期はお客様数が減少する傾向があることから、楽観視できる状況ではありません。

2-1 地下鉄・市バスの増客に向けたこれまでの主な取組について

① 地下鉄沿線や市バス運行エリアでの施設整備の取組

- 国立京都国際会館・多目的ホールの竣工(平成30年6月竣工)
 - ・ 大規模国際会議の開催
(第16回アジア泌尿器科学会, 第26回日本乳癌学会学術総会ほか)

② 地下鉄沿線や市バス運行エリアでのイベント開催(その1)

- 岡崎ハレ舞台
 - ・ ディズニーパレードの開催(9月/動員数:約70,000人)等

ディズニーパレードの様子



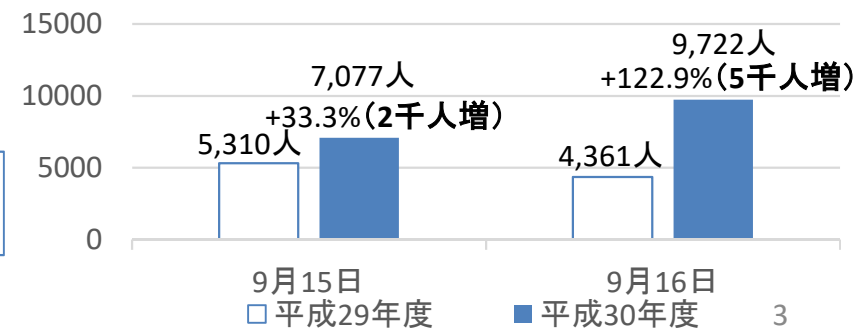
イベント当日の東山駅のお客様数(定期外)
(前年同曜日比/改札通過人員(単位:人))



○ 上下水道局×サントリー ビールフェスティバル

- ・ ビール販売実績 1,220杯
(9月/琵琶湖疏水記念館)

イベント当日の蹴上駅のお客様数(定期外)
(前年同曜日比/改札通過人員(単位:人))



2-2 地下鉄・市バスの増客に向けたこれまでの主な取組について

② 地下鉄沿線や市バス運行エリアでのイベント開催(その2)

○ 明治150年・京都のキセキ・プロジェクト

- ・ 明治150年記念「京都の交通事始め」(10月)
梅小路公園に動態保存されたチンチン電車車両を解体し展示
- ・ 「明治改元記念」シンポジウム(10月)
- ・ 市バス90周年記念「電車・バスファン感謝祭」の開催
(10月／動員数:約20,000人)



「京都の交通事始め」
チンチン電車車両の展示

③ 地下鉄・市バスのネットワークを生かした増客

○ 地下鉄・バス一日券の販売促進

- ・ 「一日乗車券でめぐる京都さんぽ」(JTBパブリッシング発行)と連携したモデルコースを紹介するリーフレットの発行

京都ガイド本大賞
2018・大賞受賞!



ガイドブックのモデルコース
をリーフレットに掲載



- ・ 雑誌「女性自身」への特集記事掲載
(10月発行／発行部数約19万部)



女性自身の特集記事
* 大原方面も紹介



読者アンケート結果では、
今回の特集が、全52記事
のうち
・購入目的の記事:2位
・よいと思った記事:2位
にランクイン。

2-3 地下鉄・市バスの増客に向けたこれまでの主な取組について

④ チーム「電車・バスに乗るっ」の取組

更なる増客を図るため、全庁体制の取組に加えて、「チーム『電車・バスに乗るっ』」において、民間と行政の共汗（協働）で人と公共交通優先のまちづくりに寄与する活動を展開しています（30年11月現在、42団体が参画）。

○ 地下鉄に乗って

京まふとジェイアール京都伊勢丹に行くっ！

- ・ジェイアール京都伊勢丹で「京まふ」の関連企画を実施。京まふ会場との相互誘客を図る企画を実施（9月／クリアファイル200点が2日で完売、缶バッジ200点が4日で完売）

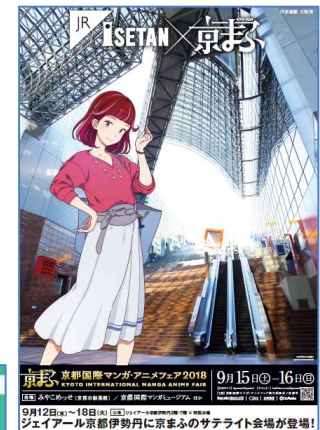
○ FUN+WALK推進企画

「地下鉄に乗って 四条通の百貨店を巡るっ！！」

- ・大丸京都店、高島屋京都店、藤井大丸と連携し、各百貨店と地下鉄 四条駅を巡るスタンプラリーを実施（9～10月／参加者数：1,000人）

○ まちなかハロウィン

- ・二条駅かいわいマルシェ、BiVi二条、ゼスト御池と連携し、二条駅・京都市役所前駅との相互誘客を図る事業を開催（10月／参加者数：約1,000人）



3 今後の主な取組について(平成30年度下半期)

① 地下鉄沿線や市バス運行エリアでの施設整備の取組

○ 京都駅西部エリアの活性化

→ 平成31年春に「梅小路京都西駅」が開業

② 地下鉄沿線や市バス運行エリアでのイベント開催

○ KYOTOGRAPHIE明治150年記念

フランス国立ギメ東洋美術館「明治」写真コレクション展

→ 二条城、蹴上インクライン、平安神宮において、フランス国立ギメ東洋美術館が所蔵する幕末明治期に撮影された古写真のコレクション展を開催

* ICOMやワールドマスタースゲーム等の大規模イベントについて

は、大会期間中はもちろんのこと、その準備期間やプレイベントにおいても、地下鉄・市バスの御利用に繋げる取組を！

③ 地下鉄・市バスのネットワークを生かした増客

○ 地下鉄・バス一日券の販売促進

→ 関西空港交通・大阪空港交通のリムジンバスに、「地下鉄・バス一日券」や手ぶら観光を4か国語で紹介するチラシを配架

○ 市バスの「前乗り後降り」方式の導入

④ チーム「電車・バスに乗るっ」の取組

○ JR西日本との連携による「おすすめ観光ルートマップ」のPR

→ JR西日本と連携し、電車・バスを組み合わせた観光ルートや「地下鉄・バス一日券」の情報を記載したマップを発行

○ 岡崎エリアにおける賑わいの創出(若手職員増客チーム)

→ 岡崎ループ走行エリアの活性化に向けた取組



「明治」写真コレクション展チラシ



JR西日本と連携して発行するマップ
* 山科・醍醐方面も紹介

(参考1)「地下鉄・バス一日券」について

- 平成30年3月に「地下鉄・バス一日券」を値下げ(1,200円⇒900円)し、リニューアルしました。
- 地下鉄全線、市バス全線、一部路線を除く京都バス、京阪バスが1日乗り放題となり、市内のほとんどのエリアでご利用いただけることから、市バスから地下鉄へのお客様の移行や、観光地の分散化に寄与するものと考えています。
- 大原や山科・醍醐、高雄、洛西でもご利用いただけることから、市民の皆様にも大変便利です。

【地下鉄・バス一日券（二日券）概要】

①価格 大人 900円 (小児 450円)

*二日券は、大人1,700円(小児850円)

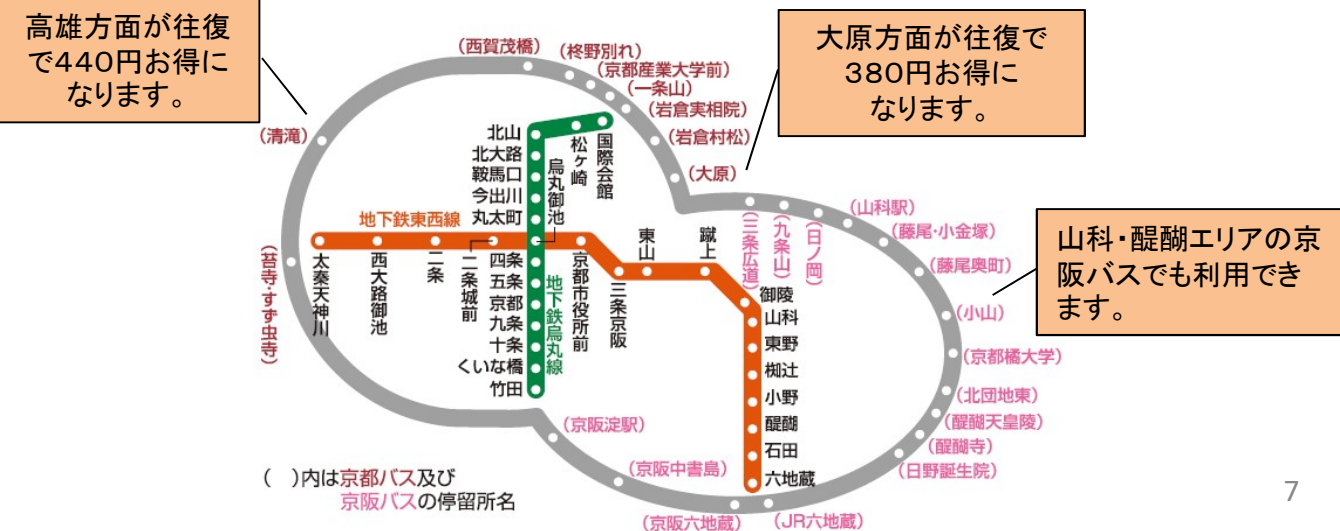
②有効区間 地下鉄：全線 市バス：全線

京都バス：大原・岩倉・嵐山地域及び京都市内中心部の路線（比叡山線など一部路線を除く）

京阪バス：山科・醍醐地域及び京都市内中心部の路線

〔京都比叡山線，京都比叡平線，京都松井山手線，京都交野なんば線，
定期観光バス，空港リムジンバスなど一部路線を除く〕

③市内の約60箇所の社寺、観光施設等で御利用日の乗車券の呈示で割引等の優待が受けられます。



(参考2) 「地下鉄・バス一日券」などの販売実績(速報値)

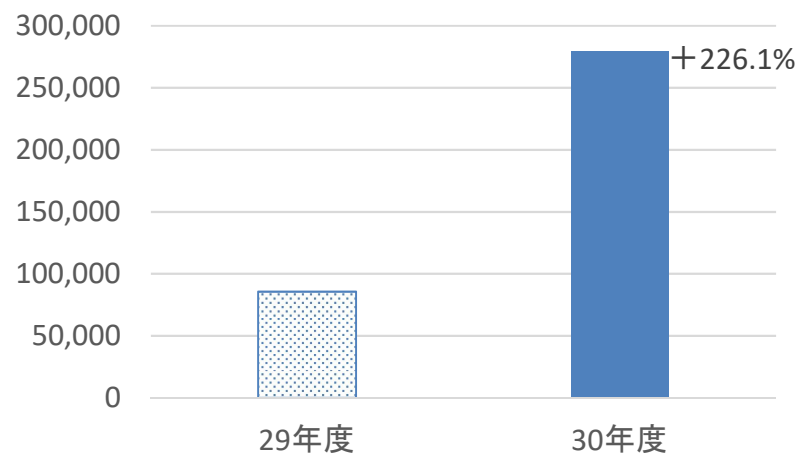
○30年度上半期の「地下鉄・バス一日券」の販売枚数は、前年同期比で3倍以上となる+226.1%の増となりました。

○市バスの混雑緩和を図りながら増客を進めるには、地下鉄へのお客様の誘導が必要であり、そのため、「地下鉄・バス一日券」の販売促進に一層取り組んでいく必要があります。

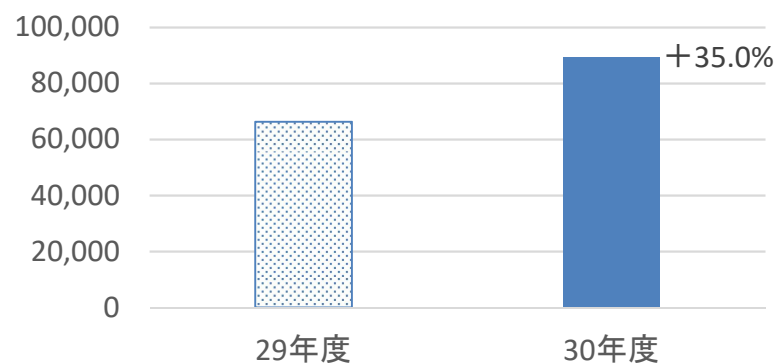
○なお、「バス一日券」は△32.1%の減、「地下鉄一日券」は1.9%の微増となっています。

【一日乗車券の販売状況(単位:枚)】

地下鉄・バス一日券



地下鉄・バス二日券



一日券と二日券の合計で、地下鉄のお客様数は一日当たり2,600人増加
(修学旅行1dayチケットなど合わせると3,200人増加)